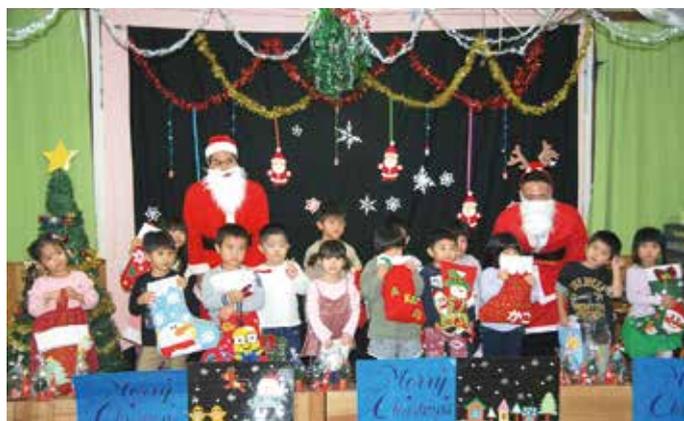


飲酒運転の根絶を目指して 年末年始の交通安全運動

12月21日～1月4日の15日間、「見過ごすな 信じて挙げた 小さな手」をスローガンに年末年始の交通安全県民運動が実施されました。

久米島町では、久米島交番と協力し、飲食店等にポスターやチラシを配布しました。忘新年会などで飲酒の機会が増えるこの時期に、飲酒運転にストップをかけようと、お客様へ注意喚起するように各店舗を訪問し、協力を呼びかけました。



メリークリスマス！ クリスマス保育所訪問

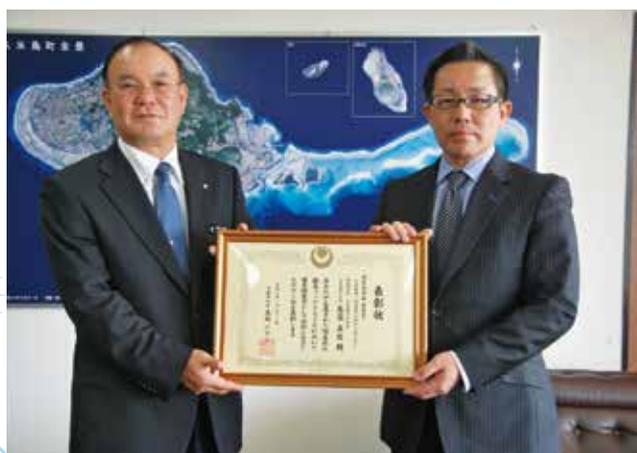
12月24日、25日に久米島町青年団協議会がサンタクロースに扮し、町内の保育所を訪問しました。

保育所では、子ども達からお遊戯や歌の発表があり、どの子どももサンタさんに見てもらおうと元気よく発表してくれました。発表後、サンタさんから一人ずつプレゼントが手渡されると、子ども達は大喜びで、可愛い笑顔を見せました。

今年も火の用心！ 令和3年消防出初式

消防活動の無事を祈り、防火意識の高揚を目指す、新春恒例の久米島町消防出初式が1月7日に規模を縮小し行われました。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、恒例の火災救助総合訓練や一斉放水を短縮し、表彰式のみで開催となりましたが、消防職員と消防団員は、防火と防災へ向けて誓いを新たにしました。

久米島町では昨年出動が380件で、前年より8件減になりました。



優良特産品優秀賞 久米島の久米仙 IMGE.

1月15日、株式会社久米島の久米仙（島袋正也代表取締役社長）が大田町長を訪れ、離島フェア2020優良特産品（食品類部門）受賞の報告しました。この賞は、品質、デザイン、独自性等、特産品として総合的に優秀で、今後の販路拡大が期待される商品を表彰するものです。かつて常飲されていた琉球独自の蒸留酒、幻のイムゲーを現代の技術で復活させた「久米島の久米仙 IMGE.」が優秀賞を受賞しました。